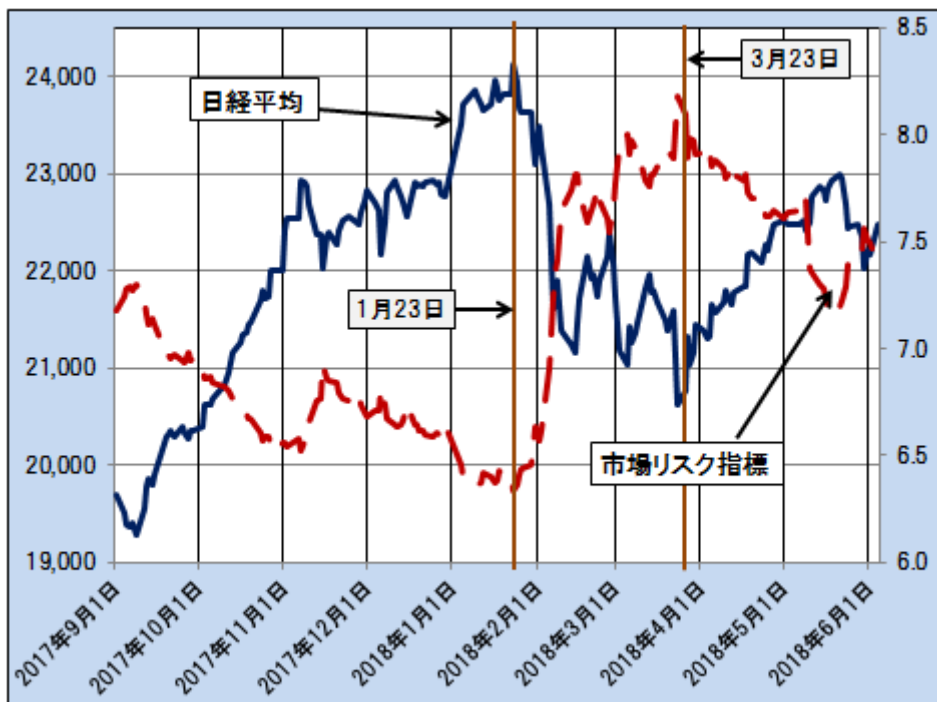


<別紙：ご参考>

今回の上昇相場が始まった2017年9月から直近の2018年6月4日までの日経平均と市場リスク指標の推移を示します。

グラフ. 市場リスク指標と日経平均の推移 (2017年9月1日～2018年6月4日)



紺色の線が日経平均、赤色の破線が市場リスク指標を示します。

日経平均と市場リスクは逆相関の動きを示します。この間、業績は上昇傾向を続け、為替市場も比較的安定していたことからファンダメンタルズは底堅く堅調に推移してきました。その結果、株式相場（日経平均）の変動は市場リスクの変動によってもたらされたこととなります。逆相関の動きはこのことを明確に示します。

ちなみに、日経平均が高値を付けた1月23日に市場リスクは底値を付け、日経平均が底値を付けた3月23日に市場リスクは高値となっています。

なお、直近の6月4日の日経平均は2万2,401円で市場リスクは7.38%です。これは通常の変動範囲とされる境界の上側を超えた水準で、市場は投資リスクに対する警戒を続けていると言えます。